

ため池浸水想定区域図について

計算条件

- 町内の規模の大きいため池および地形的に危険性の高いため池の決壊では、過去災害の最大規模を想定し、二次元不定流解析「※」により浸水区域や浸水深、洪水到達時間を計算しています。
- 決壊箇所は、左岸、中央、右岸の3箇所を想定し、それぞれの場合を重ね合わせ、最大の水深を表示しています。
- 河川は、満水となっており、ため池決壊により発生した洪水は河川に流入できない状況を想定しています。
- 地面の形状は、国土地理院が作成した基盤地図情報（5mメッシュ標高）を基に作成しています。

なお、上記以外の中小規模のため池については、ため池台帳の貯水量を基に現地調査による地形的要素や被害想定区域の計算を行い、浸水想定区域を設定する図解法汎濫解析を採用しました。この解析方法は、簡易（略式）な方法であるため洪水到達時間や浸水深を表示することができませんので、「図解法解析による浸水想定区域」にお住まいの方は、大規模な地震の後にため池決壊による二次災害の可能性があることをご確認いただき、速やかに逃げることを優先してください。

（注1）豊原地区：千代池（中池と葛原上池を含む）、葛原新池、菰池、道福寺上池、道福寺新池、永池
四箇地区：要池、要新池、三井新池、皿池、買地池、買田池、米屋池、星谷池、山階上池、山階下池、山階新池、藤波池、常盤池、宮後池
白方地区：奥白方上池、奥白方下池、柏池、八王寺池、東白方新池、前池、奥谷池、西白方新池、組地池、難波池、中之池、左京池、都池

※ 二次元不定流解析 実際の被害状況（洪水の到達時間、浸水の深さや範囲、河岸浸食や家屋倒壊が発生する範囲）を高度に再現できるとして、国が認めた計算手法です。



ため池決壊から安全に逃げるタイミングは、地震発生から30分以内（ため池決壊の可能性が高くなるのは、地震発生から30分以降）

最寄りの公共施設等の安全性

安全な避難場所は？

番号	指定緊急避難場所	ため池決壊による浸水	
		安全性	浸水深(m)
1	多度津町リサイクルプラザ	○	—
33	多度津町立武道館	○	—
34	多度津町民体育館	○	—
35	多度津町民健康センター(2階以上)	○	0.5m 未満

※避難する際は、各施設の開設状況等にご注意ください。

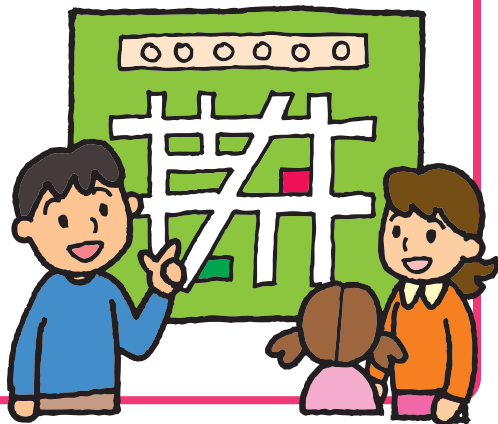
ため池決壊から安全に避難する

ため池が決壊して浸水の深さや流速が増すと、逃げる途中で足を取られたり流されたりして避難が困難になり木造家屋が倒壊したりする可能性が高くなります。裏面のハザードマップを見て、歩行困難区域や木造家屋倒壊危険区域を通して避難する方は、十分に注意してください。

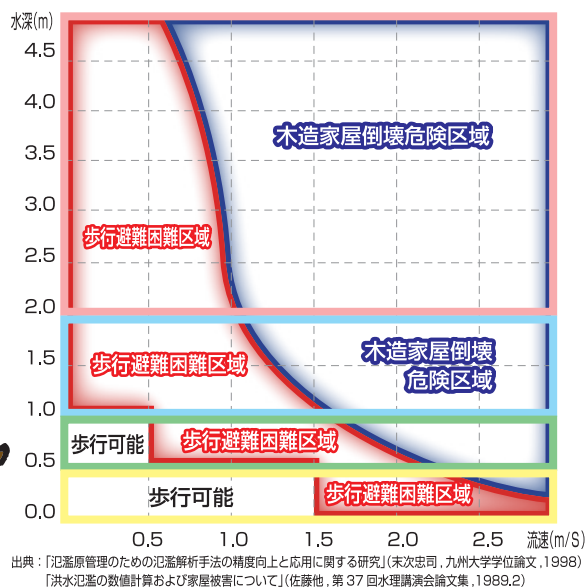


ため池決壊による浸水の特徴

地震によるため池決壊では、河川の洪水と異なり一度に大量の水があふれ短時間で洪水が下流に到達します。右の図に示すように、洪水の水深と流れの速さの違いによって、歩行が困難になったり、木造家屋が倒壊します。このため、いざというときに迅速に避難ができるよう、日頃から歩行可能区域内の避難ルートや情報伝達手段を確認しておくことが大切です。



歩行困難区域と木造家屋倒壊危険区域



わが家の安全な避難場所

みなさんから、わが家の防災特性は見えていますか。

ため池災害以外の自然災害（津波、土砂災害、洪水や高潮災害）については、防災MAXのハザードマップ（地震編・風水害編）（令和3年2月修正）を見て安全な避難場所を確認してください。

地図面を見て、自宅の位置を確認してください

- 想定される浸水の到達時間や家屋倒壊の危険性の有無により避難方法が異なるので裏面地図で居住地等における浸水の状況を確認しておきます。
- 裏面地図により、居住地等に浸水が到達する時間を確認しましょう。ため池が決壊する前、または浸水が到達する前に安全に避難を完了することが原則です。大規模な地震が原因で、ため池が決壊する場合は、地震の直後30分未満に決壊することはまれです。ため池の浸水の危険性がある家族の皆さんは、身の安全を確認したら、この間に、速やかに安全な場所に避難をしてください。
- 裏面の地図により、居住地等が「木造家屋倒壊危険区域」、「歩行困難困難区域」、「図解法解析による浸水想定区域」に該当するか確認しておきます。
- 上記の、確認した事項等により、裏面左ページ下部の「地震時直ちに高所へ避難する必要がある地域（要避難地区）」、啓発面「ため池浸水想定区域図について」をみて、様々な状況における避難の仕方を確認しておきましょう。

平常時から、安全な避難場所と経路を考えておきましょう。さらに、自治会や自主防災組織単位でまとまって避難することも考えてみましょう。

安全な避難場所をどこにするか、この面の上方向に示す「最寄りの公共施設等の安全性」や裏面の「各地点の現況」をみて選んでください。（避難場所名を右側の空欄に記入）	避難場所名
自宅から安全な避難場所までの距離(m)を測り、避難に必要な時間（災害時の歩行速度は1分あたり約60m、子供を伴った避難は、約30m）を書き込んでみましょう。このとき複数の経路を検討しておくことがポイントです。夜の避難を考え、余裕のある避難を心がけましょう。	自宅からの時間
	分 分

多度津町

このマップに示す浸水区域等は、あくまで計算結果であり、必ずしも実際の災害でこの通りになるわけではありません。

ため池ハザードマップ

東白方②・西白方地区

ため池ハザードマップについて

本ハザードマップは、町内の全ため池を対象に豪雨や地震等により決壊した場合を想定しており、規模の大きいため池は洪水の浸水範囲・到達時間や避難方法などの情報を、また、中小規模のため池の決壊については、現地調査による地形要素や被害想定区域計算等をもとに浸水想定区域を設定して住民のみなさんに提供することで、災害時の自主的な避難に役立てていただくことを目的として作成しています。



福島県須賀川市藤沼湖の状況

ため池は、これまで老朽度の高いものから順次改修されてきましたが、想定される南海トラフ地震のような大地震が発生すると、東日本大震災における藤沼湖のように改修・未改修を問わず決壊する可能性があります。

近い将来に発生するとされる大地震に対応するには、ため池の決壊から安全に避難するための減災対策（ハザードマップ作成・指定緊急避難場所や避難路の検討等）を行うことが重要です。

- 浸水想定区域の近くにお住まいの方は、地震の際に屋外にいることも想定し、洪水となる可能性がある範囲や、安全な場所をこのマップで確認しておいてください。
- このマップを活用して、ため池の決壊を想定した訓練を地域ごとに重ね、災害に強い地域づくりを進めましょう。

ため池は、今後とも地域を維持していく上で不可欠な存在です

ため池は美しい田園都市香川の中心的役割を果たしています。ひと度決壊すれば大きな被害が生じる可能性がありますが、平常時は、雨が少ない香川において農業の水源としてのみならず、ため池とかがいを受けた水田は気候を緩やかにし地域に必要な地下水を養っています。

また、ため池は一年を通じた貯水に多様な生物を育てていることから自然環境の保全に貢献し、まわりの自然、社会、街と調和したその景観は地域の人々を和ませる働きもしています。

このマップの問い合わせ先

多度津町 産業課 TEL 0877-33-1113

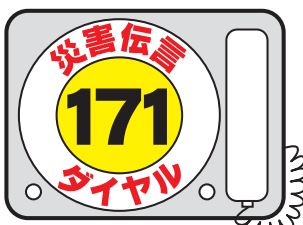
令和3年7月作成

わが家の防災会議

災害に巻き込まれたら、どうすればいいか。被害を小さくするには、日頃の備えが大切です。あなたの家の備えは大丈夫ですか？家族防災会議を開いて、話し合ってみましょう。

家族との連絡について

家族が離ればなれになった時のために、避難場所を決めておきましょう。災害用伝言ダイヤルなど、連絡方法も決めておきましょう。



非常持ち出し品や備蓄品について

非常持ち出し品の置き場所を決めて、みんな確認しましょう。賞味期限切れのものはないか、ラジオや懐中電灯の電池が切れていないかチェックしましょう。



家族の役割分担について

災害が起きた時の家族一人ひとりの役割を決めておきましょう。火を消す人、ドアを開ける人、お年寄りを守る人、非常持ち出し品を管理する人……。いざという時、どんな役割が必要か考えてみましょう。



家の危険なところのチェックについて

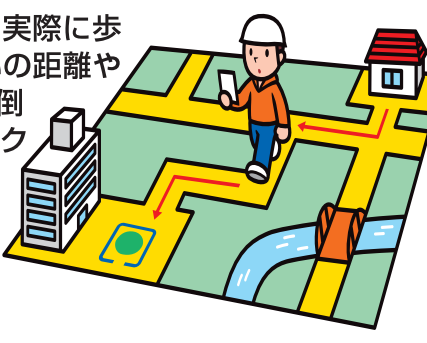
家の中で危険なところはないか注意しましょう。家具は地震で倒れないように、固定したり、置き方を工夫しましょう。階段や廊下、入り口に物を置かないようにしましょう。



ため池災害時の連絡網

まちの防災地図の作成について

避難場所まで、実際に歩いてどのくらいの距離や時間か、途中で倒れやすいブロックべいといった危険なところはないか、などをチェックしてみましょう。



いざという時の連絡先

こんな時は 決壊が始まるきっかけについて

- 池の堤防に割れ目や凸凹が見られる。
- 池のブロックが滑り落ちている。
- 池の堤防から水が漏れている。

以上のような変状を発見した場合には、すぐに下記までご連絡ください。

連絡先 多度津町 産業課
TEL(0877) 33-1113



他地区のため池ハザードマップについては、町のHP内で確認することができます。